

新聞読んだ考えた

2025年8月26日付20面／再訪したい国 日本首位 食や製品人気、通信環境など課題 広告大手の電通が、今年5～6月にアジアや欧州などの在住者1万人以上を対象に、日本の認知に関する調査を行った。その結果、日本は「再び観光に訪れたい国」として1位となった。

戸学院光星高校3年 根城 ゆのんさん

私はこの記事を読んで、「観光で再訪したい国」の1位が日本だということに驚いた。そして、さらに「地方での観光業の課題」にも興味を持った。なぜかという、どれも解決できそうな課題だからだ。

私は主に二つの課題に着目した。一つ目は多言語対応の充実だ。これについて友達と話し合った結果、日本人は小学生の頃から英語を学んでいるにもか

地方の観光促進を

わらず、流暢に話せる人はごくわずかしかない。だから、もっと日常で使えるレベルの英語力を身に付けるべきだと考えた。二つ目は通信環境の整備だ。私がよく行くコンビニエンスストアでも「WiFi-Fi(ワイフ

これら課題を解決できれば、日本に再来る観光客がもっと過しやすいのではないだろうか。

「アイ」使えます」というマークを見かける。だが実際につないでレジで会計しようとする、スマートフォン画面がうまく開けないことが多い。キャッシュレスアプリを導入するのであれば、ネット環境を強化すべきだ。

「新聞読んだ考えた」投稿規定

対象	小学生～大学生
送付物	①選んだ記事の要約(100字以内) ②感想文(400字以内) ③顔写真 ④応募者情報 ※専用応募用紙あり
応募方法	郵送、メール、投稿フォームのいずれか
謝礼	記事ラミネート、図書カード1000円

応募・問い合わせ先

東奥日報社
販売局NIE・NIB推進部
〒030-0180
青森市第二問屋町3-1-89
電話 017-739-1106 (平日9～17時) 詳しくはこちら
メール nie3189@toonippo.co.jp

※投稿後、担当者が感想文の内容を確認して連絡します。また、趣旨を変えないように記事の修正をする場合があります